

浜松大平台高校（定時制）Q & A

学校の特徴

Q111 浜松大平台高校はどのような学校ですか？

静岡県高等学校長期計画に基づき農業経営高校と浜松城南高校の再編整備により平成18年4月に開校した新しい学校です。全日制は総合学科、定時制は普通科で、いずれも単位制です。自ら学び自ら考える力を育成し、生徒が互いにより影響を与え合いながら人間性を高め、いく教育を設置の理念とし、「未来を拓く」（校訓）生徒の育成を目指しています。

Q112 農業高校・工業高校とどういう点で異なりますか？

一般に、農業高校や工業高校等の専門高校では専門教科・科目の授業が多くなりますが、普通科の高校は中学校までに学んできた国語や数学などの普通教科・科目が中心です。しかし、浜松大平台高校定時制では幅広い進路希望に対応できるように、他の普通科高校と比べて、農業や工業・商業・福祉など、専門教科・科目を数多く開設しています。

Q113 全日制と定時制の違いは何ですか？

全日制は3年間で卒業する教育課程で1日6時間の授業が基本ですが、定時制は4年間で卒業する教育課程で1日4時間の授業が基本です。しかし、本校の定時制では、他部の授業を履修することにより3年間で卒業することができます。

「履修」＝授業に出席し、授業中の学習にしっかりと取り組むことをいいます。

「他部」＝自分の所属する部（学習時間帯）以外の部（例えば、I部所属の場合、II部・III部）のことをいいます。

Q114 単位制はどのような仕組みですか？ 学年制とどう違うのですか？

学年制は、学年ごとに履修科目等が定められ、必修科目の条件を満たした上で進級が認定される制度です。それに対し単位制は、学年はなく、それぞれが必要な科目を選択し、卒業に必要な単位を修得する制度です。したがって、単位制には、原級留置（いわゆる“落第”）はありません。

「必修科目」＝学習指導要領で定められている高等学校で、必ず履修しなければならない科目のことをいいます。

「修得」＝履修が認定され、かつ、授業への取り組み、授業内容の理解度等が満足できると認定されることをいいます。

「単位」＝高等学校では学習の量を「単位」という言葉で表します。週に1時間の授業を1年間受けた場合、1単位分の授業を受けたといえます。週に2時間の授業を1年間受ければ、2単位分の授業を受けたこととなります。

Q115 大平台高校の定時制の一番の特色、ポイントは何ですか？

①普通科単位制で、自分の興味・関心、進路希望に応じて科目を選択し、自分の生活リズムに合わせて時間割を作ることができる学校です。自分の生活リズムにあわせて、I部・II部・III部の中から自分に合った学習時間帯が選択できます。②定時制は4年間の修業年限が一般的ですが、本校では、3年間で卒業することが可能です。③大学進学から就職まで対応できるように全部で約100の科目を開設し、一人一人の進路希望の達成を図ることを目指しています。④制服や細かな校則はありませんが、その分、自己責任が問われる学校でもあります。

Q116 どんな雰囲気の学校ですか？

制服や細かな校則はありませんし、一人一人が自分の生活リズムに合わせて時間割をつくることのできるの、大学のような雰囲気の学校です。

施設・設備、授業料等

位置

Q211 学校はどんなところにありますか？ 周辺環境について教えてください。

佐鳴湖西岸の大平台にあります。周囲は閑静な住宅街です。

校舎

Q221 校舎は全日制と定時制で分かれていますか？

普通教室は全日制・定時制別々ですが、特別教室、体育館等は共用です。

Q222 冷暖房は効きますか？

一部の特別教室（視聴覚、情報処理）は空調設備がありますが、基本的には冷暖房はありません。ただし、Ⅲ部（夜間）の普通教室には、冬季に暖房が入ります。

Q223 体育館などは個人で使えますか？

個人使用はできません。

自習室

Q231 自習室はありますか？ また、いつでも誰でも使えますか？

自習室はありませんが、空き時間等自習する場所があります。普通教室前の多目的スペースは、自習のためのスペースです。その他、生徒ホール、図書館も自習可能です。

教員

Q241 先生は何人くらいいますか？ どんな先生ですか？

約50人です。カウンセリング等の研修を受けている先生もいます。また、授業を第一に考え、魅力ある授業づくりに情熱を傾ける先生方ばかりです。

授業料・その他、入学時にかかる費用等について

Q251 授業料はどれくらいかかりますか？

授業料は1単位1,740円です。履修登録する授業の数で決まります。ただし、保護者等の世帯収入が一定額未満の場合は、申請により授業料相当額の高等学校就学支援金（年間30単位・4年間74単位が限度）が、国から交付されるため、授業料を納入する必要はありません。ただし、上限を超えた差額分の授業料がかかります。

Q252 上限を超えた分の授業料はいつ払うのですか？

就学支援金で認定される単位は、年間30単位・4年間74単位分までです。超過した単位の授業料は、前期分は10月31日、後期分は1月31日に納入します。授業料を払わないと、最終的に除籍になりますので注意してください。

Q253 就学支援金の書類を提出しないと、どうなりますか？

就学支援金の申請を提出しない場合や申請を辞退した場合は、授業料を払ってもらいます。また、課税証明書等必要な書類が揃っていない場合も、支援金が認定されないため授業料を払ってもらいます。高校は、義務教育ではないので注意してください。

Q254 就学支援金は誰が受け取るのですか？

就学支援金は、生徒・保護者が直接受け取るものではありません。静岡県（学校）が本人の代わりに受け取り、授業料にあてます。

Q255 入学時の費用の内容を教えてください。

平成31年度の場合、入学式で合計48,000円現金で納入します。内訳は、入学料2,100円、PTA会費20,400円/年、諸会費18,000円、共通の実験・実習費7,500円/年です。（後期入学生は金額が変わります）。また、入学前に体育衣料等約15,000円を購入してもらいます。制服はないので制服代はかかりません。教科書・副教材は入学後、履修登録が終了してから購入することになります。一人一人履修科目が違いますので教科書代金も異なります。平均すると、15,000円ほどです。したがって、入学時に約8万円が必要です。その他、選択科目によっては実験実習費がかかります。授業開始前までに現金で納入します。

Q256 2年次以降にかかる費用を教えてください。

平成31年度の場合、2年次24,900円、3年次29,900円（同窓会入会金・終身会費5,000円含む）、4年次24,900円です。内訳はPTA会費（20,400円/年）、諸団体登録費等（3,500円/年）、生徒会費（1,000円/年）などです。また、その他に実験実習費、教科書代金等が必要です。

Q257 実験実習費は、いつ払うのですか？

1年次生は、入学時に納入してもらいます。選択教科によっては、授業開始時に集金します。2年次以降の分は、次年度の登録科目に応じて12月頃、事前に集金します。選択する教科によって金額が異なります。実験実習費が納入されないと、授業に必要な教材が準備できませんので注意してください。

教育活動関係

授業内容

Q311 高校を中退しています。教育課程や教科書も変わっているようですが大丈夫でしょうか？

それぞれの学習理解度に合った授業を選択することができるので大丈夫です。また、高等学校在学中に取得した単位はそのまま生かすことができるので、同じ科目を履修する必要はありません。

Q312 授業のレベルはどれくらいですか？

基礎・基本となる数学・英語の必修科目は習熟度で展開するので、それぞれの理解度に合わせて授業を受けることができます。

Q313 不登校でしたが、補習授業などをしてもらえますか？

補習授業はありませんが、分からないことなどはどんどん先生に質問してください。どの先生も丁寧に教えてくれます。授業内容の理解に自信がない場合は、自分の理解度にあった科目を選択することができるので、どの科目をとればよいか困ったら、担当の先生に相談してみてください。

Q314 全日制と一緒にを行う行事はありますか？

現在のところ行事は基本的には別々です。

単位及び卒業認定

Q321 5年以上かけて卒業してもよいですか？

3年又は4年で卒業するのが基本で、そのように指導しています。病気等で休学をするなどやむをえない事情がある場合は、5年以上かけて卒業ということも考えられますが基本は4年以内です。また、2年間連続して履修登録を行わなかった場合は退学となります。したがって、籍のみ置いて授業を履修しないということではできませんから、注意してください。

Q322 3年で卒業することはできますか？ また、その手続きはどうなりますか？

自分の所属する部以外（Ⅰ部所属の場合はⅡ部等）の授業を履修（「他部履修」といいます。）し、卒業に必要な単位を修得すれば3年で卒業することができます。3年で卒業することを3修制度といいます。3修を目指す生徒（「3修生」といいます。）は、1年次から他部履修し、3年間で74単位以上修得してください。ただし、1年間に他部履修できる単位の上限は14単位までです。そのための特別な手続きはありません。履修登録時に必要な授業、とりたい授業の履修登録を行うだけです。

Q323 高校1年修了で退学しました。3科目不認定科目があります。あと2年で卒業できますか？

理屈上は、1年修了時点での取得単位が14単位以上ある場合、2年間で60単位とれば卒業に必要な単位を修得することができます。しかし、実際の時間割との関係で必要な科目がうまく履修できるかどうか微妙です。1年修了時点で20単位以上あれば、2年間での卒業は十分可能と思われま。

Q324 現在、通信制の高校に通っています。転校した場合、これまでにとった単位はどうなりますか？

全日制・定時制・通信制の課程にかかわらず、本校では他の高等学校で取得した単位はそのまま生かすことができます。したがって、本校では、卒業に必要な残りの単位を修得すればよいこととなります。

Q325 前籍校在学中に高卒認定試験に2科目合格しました。その単位はどうなりますか？

高卒認定試験は原則として高校に在学している期間に合格した科目のみ追加単位として認定されることになっていますので、前校在学中に合格したものであれば、追加単位として認められます。
なお、その他のケースは御相談ください。

履修登録

Q331 科目選択の手続きは、いつ、どのように行うのですか？

入学式後に新入生オリエンテーションを行い、そこで詳しい説明を行います。入学式後、履修登録を行うこととなりますが、履修希望人数が多い場合は第2希望に回ることもあります。また、希望者が少数の場合開講しないこともあります。

Q332 自分が学びたい科目を全部とれますか？

時間割が作成されていますので、その中で履修可能な科目を選択することとなります。類似系列の科目（例えば、身体表現、音声表現、基礎演技）は同一時間帯に重複しないように時間割を作成していますのでほぼ履修可能です。なお、希望者多数の場合は第2希望へ回ることとなります。

Q333 好きな科目だけ勉強することができるのでしょうか？

単位制ですので、基本は、一人一人が自らの興味・関心、進路希望に応じて履修科目を選ぶこととなります。ただし、必ず履修しなければならない科目（必履修科目）は好き嫌いではなく、必ず履修しなければなりません。

Q334 Ⅲ部の生徒が、Ⅰ・Ⅱ部の授業を受けることができますか？

Ⅲ部の生徒も他部履修により昼間の授業を履修することができます。ただし、Ⅲ部の授業時間帯に開講されている科目と同じ科目をⅠ部又はⅡ部の授業で履修することはできません。Ⅰ部又はⅡ部の授業時間帯で履修できる科目は他部履修として開設されている科目のみです。

Q335 農業の授業は、どのくらい履修することができますか？

農業の科目として開設される科目は、農業と環境、食品製造、グリーンライフの3科目です。自由選択科目ですので履修登録をすれば受けることができます。この他、農業的領域として総合的な学習の時間「大平台タイム」の1単位分は「花と緑」を学習します。これは、草花・野菜の栽培等を通して、生命の尊さ、自然環境の大切さ、植物と日本文化の関係を学び、心豊かな人間性を育むことを目指しています。

定期テスト・成績評価

Q341 テストはどのように受けるのですか？

定期テストが前期2回、後期2回あります。これは、単位認定に大きなウェイトを占めています。定期テストを受けていないと修得不認定になることもあります。テストは1週間のテスト週間を設定して行います。

Q342 高校の成績はテストだけで決まるのですか？

各科目により成績算出の基準が違いますが、一般的に、定期テストの成績、提出物の状況、授業への取組や出席が大きなウェイトを占めます。詳しくは入学時に配布する履修ガイドブックのシラバスで確認してください。

取得可能資格

Q351 どんな資格が在学中に取れますか？

英語検定、漢字検定、数学検定のほか、専門教科に関係する検定等も受検して取得が可能です。詳しくはホームページ、リーフレットで確認してください。資格取得の一部は増加単位として認定されるものもあります。

日課・空き時間

Q361 登校時間は何時ですか？

自分の履修している授業に間に合うように登校してください。欠課が多くなると履修不認定となってしまいますから注意してください。

Q362 空き時間はどこで、何をしていればいいですか？

Q231自習室を参照

Q363 人と接するのが苦手ですが、必要な授業だけ受けて帰宅することができますか？

可能ですが、卒業に必要な単位は74単位ですから、1年で20単位程度は修得しないと4年以内での卒業が難しくなります。なお、卒業要件には、ホームルーム活動や学校行事も含まれているので、これらの時間もしっかりと出席しなくてはなりません。

Q364 掃除やSHRの時間はありますか？

あります。Ⅰ部・Ⅱ部は12:30から12:45までSHRと清掃を行います。Ⅲ部は19:10～19:25までSHRと清掃を行います。

学校行事

Q371 定時制は全日制と比べて行事が少ないようですが、どうしてですか？

本校定時制は、単位制のため常に全年次の生徒が同一時間帯で教育活動しているわけではないことと、就労している生徒がいることから、日課の変更をできる限り少なくしているためです。現在、Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ部のすべての生徒が同じ時間帯に登校する日は、儀式（入学式、始業式、終業式、卒業式、長期休業前日の生徒集会等）、校外活動の日、生徒会行事の日、生徒生活体験発表会、新体力テスト、健診、身体測定、薬学講座、履修登録指導、交通安全教室、環境奉仕作業、ケータイ安全教室などです。

学校生活関係

生活全般

Q411 全日制の生徒とどの程度関わりますか？ 全日制の生徒と一緒にすることはあるのでしょうか？

日課は全定でほぼ同じですが、普通教室は全定別々ですので、基本的には全定それぞれの規則にしたがった学校生活になります。しかし、共有施設・設備もたくさんありますので、社会的ルールやマナーを守り学校生活を送るようになる必要があるといえます。

Q412 カバンは指定の物があるのですか？

ありません。学校に登校するのにふさわしいカバンを使用してください。

Q413 上履きは必要ですか？

一足制ですので、上履きは必要ありません。ただし、体育館は指定の体育館シューズ、調理室、パソコン室等上履き指定の教室は、備え付けのスリッパに履き替えてください。

Q414 雨の日の傘はどこに置いたらよいのですか？

各教室に傘立て（傘入れ）がありますので、そこに入れてください。

Q415 私服登校のため、生徒と不審者の区別が難しい場合もあると思います。不審者対策はどうなっていますか？

校内では、教職員を含め外来者にもIDカードの携行を義務付けています。IDカードがないと校舎内立入禁止になっています。また、警備員が校内を巡回しています。

学級編成・クラス

Q421 単位制でもクラスはありますか？

クラスのことをホームルーム（HR）と言います。ホームルームは入学年次で作ります。1年次は20人前後で1HRにします。履修科目選択指導や生活指導等をきめ細かく行う必要があるからです。連絡事項等を伝達するショートホームルーム（SHR）を、I・II部は12:30から、III部は19:10から、それぞれ設定しています。ホームルームでさまざまな活動を行うホームルーム活動（ロングホームルーム（LHR）と言います。）は基本的に毎週1時間（50分）行います。これは特別活動ですので、卒業認定要件です。きちんと出席しなければなりません。合唱大会、学校祭、体育大会、水泳大会といったHR単位で競うような行事はありません。やや物足りないかもしれませんが、逆に、人間関係づくりが不得手な生徒や、クラスでまとまって活動する中へうまく入り込めない生徒にとっては良いかもしれません。

Q422 転・編入すると、在校生のホームルームに入るのですか？

ホームルームは入学年次で編成しますので、在校生のホームルームに入ることはありません。単位制ですので、ホームルーム集団＝授業集団とはなりません。同一科目を選択した者で授業集団が編成されますので、いろいろなホームルームから履修者が集まってきます。その結果、転編入学者は在校生と同じ授業集団で履修する場合も生じてきます。

校則

Q431 どんな校則がありますか？

頭髪・服装等を細かく規定した校則はありませんが、社会の決まりやルールがそのまま校則です。生徒の本分から外れた行為や、集団生活を乱すような行為には指導があります。

Q432 校則は全・定で違いますか？

それぞれに教育目標がありますので、校則も違います。しかし、社会的ルールや集団生活でのルールを守るといふ基本は同じです。

制服・体操服

Q441 制服はありますか？

定時制には制服はありません。しかし、学校である以上それにふさわしい服装で登校してください。なお、儀式（入学式、卒業式、終始業式等）の際には、それにふさわしい服装（式服）で出席してください。体育の授業は指定の体操服で行います。

Q442 体操服（シューズ）は全員購入しなくては行けませんか？

全員購入していただきます。半袖シャツ、短パン、ジャージ上下、体育館シューズで約15,000円です。体操服はその他の実習でも着用しますので、全員購入してください。

部活動

Q451 どんな部活動がありますか？

運動部は、サッカー、バドミントン、バスケットボール（男女）、女子バレーボール、ソフトテニス、陸上競技、卓球、柔道、剣道、レクリエーションの11部活動、文化部は商業、光画（美術、写真等）、吹奏楽の3部活動です。ただし、吹奏楽部は定時制単独ではありませんので、全日制の部活動に所属して一緒に活動します。

Q452 全日制と定時制で一緒に活動するのですか？

基本的には、別々です。部活動によっては一緒に活動することもあります。

Q453 全日制の部活動に参加することはできますか？

全日制の顧問・部長の了解があれば、練習を一緒に行ったりすることは可能です。

Q454 定時制の生徒が全日制の部活に登録することはできますか？

運動部は大会出場規定があるため、原則としてできません。

Q455 部活動の活動時間帯はいつですか？

部活動によって活動日、時間は違いますが、多くの部活動は、週に3日程度、6限後(15:30)に活動しています。

通学方法

Q461 自動車・自動二輪・原付等の車両で通学しても構いませんか？

通学は、自転車又は公共交通機関を利用してください。原則として車両通学は禁止です。

Q462 在学中に、免許（自動車、自動二輪、原付）を取得してもよいのですか？

免許取得は保護者の承認のもとで行ってください。免許を取得したら、速やかに学校に届けを提出してください。

Q463 通学用の自転車に規格・制限などがありますか？

特にはありません。ただし、自転車通学者は届けを提出することと学校所定のステッカーを貼付してください。なお、静岡県条例により、自転車利用者は自転車損害賠償保険等への加入が義務となりました。

Q464 自転車に学校のステッカーを貼るのですか？

盗難防止、駐輪場整理等からステッカー貼付が自転車通学の許可条件となります。

Q465 学校までの直通バスはありますか？

浜松駅7:45発の直通バスがあります。大平台高校に8:10ころに着きます。

Q466 朝の登校時、バスは何本くらいありますか？

JR浜松駅バスターミナル②番「広沢・医療センター経由大平台方面」又は③番「鴨江・佐鳴台小学校大平台方面」から学校までの所要時間は約30分です。学校正門前の「大平台高校」で下車してください。浜松駅発のバスダイヤは07:26、07:40、07:45（直通）、08:10があります。Ⅱ部始業時間に合わせたバスダイヤは、09:13、09:39、10:00、10:13があります。Ⅲ部始業時間に合わせた通常バスダイヤは、16:00、16:13、16:39です。（平成31年4月1日現在）

Q467 バスを利用する生徒は、全日制・定時制合わせてどのくらいですか？

全日制約7%、定時制約30%です。自転車通学者が一番多く、全日制約90%、定時制約60%です。

給食・食堂

Q471 給食はありますか？

給食はありません。

Q472 食堂・購買はありますか？

あります。生徒ホールと隣接しています。利用規程を守ってください。

Q473 食堂の営業時間を教えて下さい。

午前11時～午後1時30分までと、午後5時～6時までの2回です。

Q474 食堂のメニューと金額を教えてください。

食堂の主なメニューは、カレー320円（各種トッピングあり）、御飯60円（大盛+50円）、味噌汁75円、フライドポテト160円（大盛+50円）、ラーメン・うどん・そば320円（麺類大盛+110円）、とんかつ定食420円。日替りランチ420円です。（平成31年4月現在）
売店では、調理パン・菓子パン、ミニ丼、弁当、惣菜各種、パックジュース、ペットボトル飲料の他、文具類も取り扱っています。

Q475 食堂はどれくらいの座席がありますか、待たずに食べられますか？

120席ほどあります。SHR・清掃終了後の12:45から5分程度は全日制と重なり多少混雑しますが、時間帯をずらせば大丈夫です。

Q476 食堂はどのようにお金を払うのですか？ カードなど使えますか？

現金払い、IDカード利用の2種類です。詳しくは、入学後に説明します。

Q477 持参した弁当はどこで食べればいいのですか？

食堂は、食堂で注文した食事をとるところです。持参した弁当や購買で購入したものは生徒ホールや普通教室内で食べてください。なお、体育館は飲食禁止です。

アルバイト

Q481 アルバイトをしてもいいですか？

保護者の承認のもとで可能です。学校には届けを提出してください。

入学者選抜関係

入学試験

Q511 全日制総合学科と定時制普通科では、どちらの入学が難しいのですか？

学力検査の問題は同じ問題です。難易度は志願倍率とも関係しますので、一概には言えません。

Q512 入試のレベルはどれくらいですか？

各高等学校において、その教育を受けるに足る能力・適性を判定するのが入学者選抜です。定時制は普通科ですから、普通科の科目を中心にその能力を判定します。また、高等学校で学ぶ意欲・意志を自由表現の中で判定し、その適性をみます。

Q513 春と秋の2回の入学試験があると聞きましたが、どのような方式なのですか？

募集定員200人のうち、春季選抜（3月試験、4月入学）で180人、秋季選抜（8月試験、10月入学）で20人募集します。ただし、秋季選抜は、Ⅰ部・Ⅱ部のみの募集で、Ⅲ部は募集しません。

Q514 入学試験はどのような方法で行いますか？

新規中卒者、高等学校へ入学したことのない者、高等学校在籍経験がある者でも高等学校における取得単位がない者は、学力検査（国語・数学・英語・社会・理科）と自由表現です。高等学校における修得単位が1単位でもある者及び転入学を希望する者は、高等学校1年修了程度の教科試験（国語・数学・英語）と自由表現です。自由表現は、本校への志願理由や目標等を自由に表現してもらい検査です。集団面接と個人面接形式による自由表現の2つを行います。（平成31年4月現在）

Q515 成人です。入試はどうなりますか？

満20歳以上の受検者は、学力検査及び教科試験はありません。作文と自由表現になります。

Q516 全日制と定時制の併願はできますか？

できません。

Q517 定時制の部ごとに併願はできますか？

春季選抜では、Ⅰ部又はⅡ部が第1志望の場合は、出願時に第2志望まで出すことができます。さらに、Ⅲ部でもよいという場合はその旨も出願時に希望することができます。ただし、Ⅲ部が第1志望の場合は第1志望のみで併願はできません。

Q518 Ⅲ部に入学した後、他部へ転部できますか？

Ⅲ部からⅠ部・Ⅱ部へは転部できません。Ⅰ部・Ⅱ部からⅢ部への転部もできません。しかし、どの部に所属していても他部の授業を履修することができます。

Q519 自由表現は何をやるのですか？

集団面接と個人面接形式の自由表現の2種類を行います。自由表現は面接と同様なものと考えていただいて構いません。自由表現のための特別な準備をする必要はありません。中学校で行っている面接事前指導で十分です。ただし、個性的な特技等がある生徒はそれを積極的に表現していただいて構いません。ただし、教室でできるものに限りです。

Q520 中学の時不登校でしたが、欠席日数は合否に関係ありますか？

中学校の欠席日数が多いだけで不合格になることはありません。しかし、調査書も入学者選抜における資料となり、合否は総合的に判断されます。

受検手続き

Q521 5年前に中学校を卒業しました。受検手続きはどうすればよいですか？

出願の原則は中学校長又は高等学校長経由ですが、成人や、事情で中学校又は高等学校からの出願が困難な場合は、個人出願となります。その場合は、志願先高等学校（本校）まで事前に問い合わせてください。

Q522 募集要項（出願手続き）は、他の公立高校と違うのですか？

単位制による定時制の課程（浜松大平台高校、静岡中央高校、三島長陵高校）は、他の公立高校と検査内容等が異なりますので、募集要項（出願書類を含む）は各学校で作成し配付しています。募集要項が必要な場合は、直接、浜松大平台高校まで問い合わせてください。なお、出願手続きは、他の公立高校と同じです。

定員

Q531 定時制の募集人数は何人ですか？

I部からIII部まで合わせて200人です。春季選抜で180人、秋季選抜で20人募集します。

Q532 部ごとに、入学の倍率が異なりますか？ 部ごとに定員があるのですか？

I部・II部・III部ごとの募集定員ではありません。I部からIII部まとめて200人の募集です。

Q533 入学者選抜と転編入学者試験の合格者割合は決まっているのですか？

ありません。当日の検査の結果をみて、総合的に選抜することになります。

Q534 今年入学した生徒の人数を教えてください。

平成31年度入試春季選抜（平成31年4月入学生）の合格者は175人です。内訳は、I部80人、II部80人、III部15人でした。

編入・転学

Q541 商業高校を2年の途中で退学しました。編入はできますか？

編入学者試験を受けることとなります。高等学校在学中に取得した単位は、すべて生かすことができます。

Q542 高校2年に在籍しています。転校するにはどうすればよいですか？

転入学は、高等学校間で行うものなので、在学している高等学校の先生とよく相談をしてください。転入学試験は、一家転住や緊急避難等その理由が正当であると校長が判断した場合のみ、受検することができます。したがって、在籍校の担任の先生等とよく相談し、在籍校の校長を通じて事前に連絡してください。

Q543 年度途中で、転・編入できますか？

秋季選抜（令和元年8月16日試験、10月1日入学）を行います。年度途中で転入学・編入学を希望する場合は、秋季選抜を受検することとなります。秋季選抜の募集定員は20人です。
【参照Q513】

Q544 転入するためには、どのような手続きが必要ですか？ また、個人で出願できますか？

転入は、同種の他の学校の相当学年に学籍を移すことをいい、一般的には「転校」ということが多いですが、正式には「転学」といいます。転学については、学校教育法施行規則第61条第1項で「転学を希望する学校に教育上支障がない場合に校長が許可することができる」と定められていますので、個人で出願することはできません。まず、現在在籍している学校の担任の先生とよく相談してください。その上で、在籍している学校（校長）と本校（校長）の間で、受検が認められるかどうかの話し合いが必要となります。受検が認められてから出願することとなります。なお、高等学校を退学している場合は、編入学の扱いとなりますので個人出願ができます。

Q545 Ⅲ部に転・編入できますか？

Ⅲ部の転編入学者試験は春季選抜のみです。秋季選抜ではⅢ部は募集しません。なお、Ⅲ部の検査は、作文と自由表現です。

学校説明会・学校見学

Q551 学校説明会はいつですか？

秋季選抜(8月試験、10月入学)入試説明会は令和元年7月26日(金)午後1時30分から、春季選抜(3月試験、4月入学)入試説明会は令和元年12月25日(水)午後1時30分から、浜松大平台高校で行います。中学生の場合は中学校を通して申し込んでください。それ以外の方は、直接本校まで申し込んでください。

Q552 一日体験入学は実施しますか？ 実施する場合、内容はどんなものですか？

令和元年度は、全日制定時制合同の一日体験入学を、令和元年8月2日(金)に可美公園総合センターで実施し、学校の概要説明や生徒の活動発表を行う予定です。また、個別の授業見学、学校案内や入試相談は随時受け付けています。詳しくは中学校又は本校まで問い合わせください。

Q553 どのような授業を行っているのか、見学することはできますか？

事前に学校見学希望の連絡をいただければ、対応できます。必ず事前に申し込みをしてください。

進路関係

Q611 卒業後の進路としては、どのような方向が考えられますか？

大学・短大、専門学校への進学から就職まで、全日制の高等学校と同じです。

Q612 就職希望者の進路実績はどうなっていますか？

平成30年度の場合、就職決定者は23人でした。具体的な就職先はリーフレット又はホームページを参照してください。

Q613 大学等への進学希望者の進路実績はどうなっていますか？

平成30年度の場合、四年制大学9人、短大2人、専門学校・技術専門校等32人です。大学進学者のうちAO入試利用者は2人、推薦3人、一般入試4人でした。浜松大平台高校定時制はセンター試験を受験して大学進学もできるように教育課程を編成しているので、文系・理系・国公立・私立と幅広く対応できます。一般入試では、偏差値65前後の国公立大学と私立大学に進学した例もあります。具体的な進学先はリーフレット又はホームページを参照してください。

その他

Q711 休学はできますか？

静岡県立高等学校学則第19条により、休学は、病気又は止むを得ない理由による場合、医師の診断書又は理由を証するに足る書類を添えて願い出ることができます。ただし、期間は3か月以上1年以内です。

Q712 カウンセリングはどのような人がしてくれますか？

臨床心理士の専門家の方が、週1回程度、午後の時間帯に4時間程度勤務します。その他、教育相談担当の教員が毎日相談に応じます。

Q713 奨学金制度について教えてください。

さまざまな奨学金があります。貸与事業による奨学金は返還が必要となりますが、給付事業によるものは返還不要です。条件は事業により異なりますが、一般的に、奨学金制度は経済的理由により修学が困難な生徒に対する給付・貸与を前提としていますので、収入基準が設けられているものが大半です。

Q714 P T A会費の減免の制度はありますか。

あります。詳しくは、入学後、事務室まで問い合わせください。